

## 杉並区地域自立支援協議会（第 期～）で出された課題一覧

テ - マ	課 題	第三期障害福祉計画 素案との関連項目
当事者の参加	・ 知的障害者のコミュニケーション支援は当事者参加に必要である。	・ 推進プラン 7 - (2)
	・ 自立支援協議会への当事者の参加者数を増やせないか。	・ 推進プラン 1 - (2) ・ 推進プラン 7 - (4)
地域移行	・ 地域での障害者の独り暮らしを支援する体制を作る必要がある。	・ 推進プラン 1 ~ 7 全般
	・ 地域生活において、医療機関の適切な利用を促す支援、金銭管理や服薬管理の支援、体調管理等の見守り支援が必要である。	・ 推進プラン 1 (4) ・ 推進プラン 4 (6)
	・ 地域移行者を増やすには、長期入院者に対する退院への動機づけが必要である。	・ 推進プラン 1 (4)
	・ 地域で生活するインフラを整えるにあたり、地域との協働が必要である。	・ 推進プラン 1 (2) ・ 推進プラン 1 (4)
相談支援	・ 他分野も含め、様々な相談支援事業者が存在するので、分かりやすい役割分担が必要である。	・ 推進プラン 1 (1)
	・ それぞれの相談支援事業所の力量を高める必要がある。	・ 推進プラン 1 全般
	・ 様々なサービスがあり、支援をマネジメントする役割が必要である。	・ 推進プラン 1 (3)
	・ 障害種別によらない総合的に相談できる場所が必要である。	・ 推進プラン 1 (1)
	・ 相談支援事業所の存在や役割を障害当事者へ周知する必要がある。	・ 推進プラン 1 (2)
	・ 個別支援会議を充実していく必要がある。	・ 推進プラン 1 (2) ・ 推進プラン 1 (3)
ネットワークの 構築・連携	・ 就労支援機関、公共職業安定所、障害者雇用をしている企業等と相談支援事業所の連携が必要である。	・ 推進プラン 6 (3)
	・ 障害者分野と高齢者分野、児童や教育分野との連携が必要である。	・ 推進プラン 1 ~ 7 全般 推進プランに断片的に 含まれているが、全般に わたって関連している。
	・ 障害者分野と医療機関等との連携が必要である。	
	・ ライフステージに応じた切れ目のない支援が必要である。	
就労関係	・ 精神障害者に対応した就労の仕組みが必要である。	・ 推進プラン 6 (2)
マンパワー・社会 資源の不足	・ 施設では看護師等専門職の確保が難しい。	・ 推進プラン 4 (6)
	・ 障害に対応できるヘルパー等の人材の育成が必要である。	・ 推進プラン 4 (1) (5) ・ 推進プラン 7 (1)
	・ 学齢期において、地域デイや日帰りショート等社会資源が不足している。	・ 推進プラン 8 (2)
	・ グループホームが不足している。	・ 推進プラン 2 (1)
	・ 「移動支援」において、利用範囲が制限されており、使いづらい時がある。	・ 推進プラン 7 (1)

高齢障害者	・障害者が高齢となったときに地域で支える仕組みについて検討する必要がある。	・今回の計画には「高齢障害者」の言及は特になし。
	・介護保険サービスへのスムーズな移行ができるように支援をする必要がある。	
発達障害者	・発達障害者の専門相談窓口が不明確である。	・今回の計画には「発達障害者」の言及は特になし。
	・障害特性に応じた支援が不足している。	
障害理解	・区民の障害者への理解の向上にむけた取組が必要である。	・推進プラン7(6)(4)
	・障害者雇用をしている企業への障害者理解の向上が必要である。	・推進プラン6(2)
権利擁護	・権利擁護や虐待防止の仕組みづくりが必要である。	・推進プラン3(1)
		・推進プラン1(1)(2)